

「出会いの力」

中津市長 奥塚 正典

人と人の出会いが生む力は、「掛け算」だそうです。相手の力が 10 で自分の力が 5 であれば、二人の生み出す力は足し算の 15 ではなく、掛け算の 50 になる。したがって、よい友やよい師との出会いは尊いと言うのです。

そういえば、学校時代に、自分の考え方やその後の人生に大きな影響を及ぼした先生や友人がいる人も多いのではないのでしょうか。「あの人の一言や行動に助けられた」と言える人は出会いの喜びや力を実感しているでしょう。社会に出ても同じで自分を成長させてくれた上司や仲間はいらっしゃいます。

前大分県知事の故平松守彦さんは県庁で出会い薫陶をいただいた一人です。郷土愛に燃え前を進む姿は圧巻で、アイデアや行動で多くのことを学ばせていただきました。仕事人としての指導は厳しく鍛えるスタイルです。厳しさの中にある優しさはあまり外に出しません。当時、こちらは 30 代半ばの若輩の身、研鑽も浅く人生の懊悩も深くは理解せず、どれほどお役にたてたかは疑問ですが、強烈なリーダーの下での貴重な経験でした。

今、市長として 1 年、市民の皆様にも大いに元気と勇気をいただいています。これまで



の数々の出会いが自分を育て成長させてくれたことへ感謝すると同時に、さらなる出会いが力を生んで自分を高めてくれることを心から願います。でもその前に、出会いの生む力が「掛け算」というのであれば、私が力を増さないと皆さんにご迷惑をお掛けすることになります。何より自分自身が研鑽を積みしっかり仕事に励みます。